

September 17, 2021

【前日の為替概況】ドル円、良好な米経済指標を受けて 109.83 円まで反発

16日のニューヨーク外国為替市場でドル円は3営業日ぶりに反発。終値は109.73円と前営業日NY終値(109.38円)と比べて35銭程度のドル高水準だった。8月米小売売上高や9月米フィラデルフィア連銀製造業景気指数が予想より良好な結果となったことを受けて、米長期金利の上昇とともに全般ドル買いが先行。22時30分過ぎに一時109.83円と日通し高値を更新した。

米国株相場が下落しクロス円が軟調に推移すると、ドル円も109.61円付近まで下押しする場面もあったが、米国株が終盤底堅く推移したこともあって下値は限定的だった。

ユーロドルは反落。終値は1.1767ドルと前営業日NY終値(1.1817ドル)と比べて0.0050ドル程度のユーロ安水準だった。欧州時間に全般ユーロ安が進んだ流れに沿って、NY時間に入ってもユーロ売り・ドル買いが先行した。良好な米経済指標をきっかけにドル買いが加速すると、一時1.1750ドルと8月27日以来の安値を付けた。市場では「26日投票の独連邦議会選挙(総選挙)の行方に懸念が広がっている」との声が聞かれた。なお、独総選挙については、中道左派の独社会民主党(SPD)が支持率でリードし、中道右派のキリスト教民主・社会同盟(CDU・CSU)が追う展開。注目された12日のテレビ討論会でも社民党の首相候補ショルツ財務相が勝利している。

ただ、「欧州中央銀行(ECB)の内部インフレモデルでは2年以内に金利引き上げの可能性が示された」との英フィナンシャル・タイムズ紙の報道が伝わると、一時1.1771ドル付近まで強含む場面があった。

ユーロ円は3日続落。終値は129.11円と前営業日NY終値(129.24円)と比べて13銭程度のユーロ安水準。欧州時間に一時128.61円と8月24日以来の安値を付けたものの、売り一巡後はじりじりと下値を切り上げる展開。ドル円の上昇につれた円売り・ユーロ買いが出たほか、FT紙の報道を受けて一時129.18円付近まで持ち直す場面があった。

【本日の東京為替見通し】中国恒大関連報道や自民党総裁選候補者の演説に要注目か

本日の東京外国為替市場のドル円は、来週21-22日の米連邦公開市場委員会(FOMC)で年内のテーパリング(資産購入の段階的縮小)開始が表明される可能性が低下していることや中国の不動産開発大手、中国恒大集団のデフォルト(債務不履行)への警戒感から上値が重い展開が予想される。

ドル円のテクニカルポイントとして、一目均衡表の雲の下限109.76円、雲の上限110.19円、転換線109.78円、基準線109.79円、そして21日移動平均線109.87円、90日移動平均線109.93円が挙げられる。主要なテクニカルポイントが110円の手前に収縮していることやボラティリティーが過去最低水準で低迷していることは、現状のドル円相場の膠着の結果である。今後の大相場を予感させるものであり、市場のポジションがドル買い持ち気味となっていることで、中国のリーマンと警戒されている中国恒大集団のデフォルト(債務不履行)懸念やハト派的なFOMC声明がリスクシナリオとなる。

本日は自民党総裁選が告示され、13時から自民党総裁選候補者の所見発表演説会が予定されている。河野候補は、2013年の「政府・日銀の共同声明(アコード)」を遵守すると表明しているが、高市候補は、2%の物価安定目標を達成するまでプライマリーバランス目標を凍結する考えを示している。共同声明(アコード)では、政府の財政健全化へのコミットが大規模な国債買い入れの前提であることで、凍結した場合は、日銀のテーパリング(資産購入の段階的縮小)観測が高まることで円高要因となる。

本日のドル円のオーダー状況は、上値には、109.90円から110.40円にかけて断続的にドル売りオーダーが控えている。下値には、109.20円にドル買いオーダー、109.0-10円に断続的にドル買いオーダー、割り込むとストップロス売りが控えている。

【本日の重要指標】 ※時刻表示は日本時間

<国内>

- 自民党総裁選告示
- 13:00 ◎ 自民党総裁選候補者の所見発表演説会
- 大取と東商の先物・オプションの夜間取引停止

<海外>

- 15:00 ◎ 8月英小売売上高（自動車燃料含む、予想：前月比0.5%／前年比2.7%）
- 15:00 ◎ 8月英小売売上高（自動車燃料除く、予想：前月比0.8%／前年比2.5%）
- 17:00 ◇ 7月ユーロ圏経常収支（季節調整済／季節調整前）
- 18:00 ☆ 8月ユーロ圏消費者物価指数（HICP）改定値（予想：前年比3.0%）
- 18:00 ☆ 8月ユーロ圏HICPコア改定値（予想：前年比1.6%）
- 18:00 ◇ 7月ユーロ圏建設支出
- 20:00 ◎ マクルーフ・アイルランド中銀総裁、講演
- 23:00 ◎ 9月米消費者態度指数（ミシガン大調べ、速報値、予想：72.0）

※「予想」は特に記載のない限り市場予想平均を表す。▲はマイナス。

※重要度、高は☆、中は◎、低◇とする。

※指標などの発表予定・時刻は予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

【前日までの要人発言】

※時間は日本時間

16日 10:39 中国恒大集団

「本土部門は全ての債券取引を16日は停止する。17日から再開」

16日 16:20 中国商務省

「米中首脳の電話会談における合意事項を実行していく」

「米中の貿易・経済チームはコミュニケーションを維持している」

16日 16:43 スイス経済省経済事務局(SECO)

「2021年のGDP(スポーツイベント調整後)成長率を3.2%と予想(前回予想は3.6%)」

「22年GDP(スポーツイベント調整後)成長率予想は3.4%(前回予想は3.3%)」

「21年CPIを0.5%と見込む(前回予想は+0.4%)」

「2年CPIを0.8%と見込む(前回予想は+0.5%)」

「以前の予測よりも若干ダイナミックさに欠けるものの、期待通りの経済回復が続くと予想」

16日 16:59 中国外務省

※豪州が米国の原子力潜水艦技術を獲得することについて、

「米・英・豪は地域の平和と安定を損なっている」

「国際的な核拡散の努力を阻害している」

16日 17:11 レーン・フィンランド中銀総裁

「成長は堅調だが、ボトルネックやウイルスの影響で見通しは不透明であり、まだ支援が必要」

「利上げする必要性はまだ見えていないが、いつかは実施される」

「目標を上回るインフレ率は一時的であり、中期的な見通しはスラックと緩やかな賃金圧力によって弱められている」

16日 21:28 ラガルド欧州中央銀行(ECB)総裁

「ユーロ圏の回復は半年前の予測より速まっている」

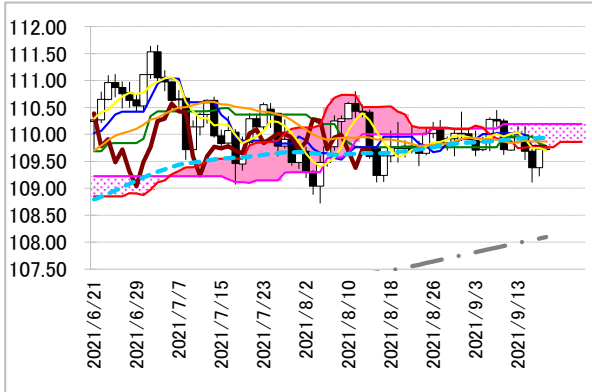
16日 23:14 ペロシ米下院議長

「中国は人権抑圧や言論の自由に対して悪化している」

「米英豪の安全保障の新構築について歓迎する」

「中国は気候変動、新型コロナウイルス、テロについては協力する必要がある」

〔日足一目均衡表分析〕

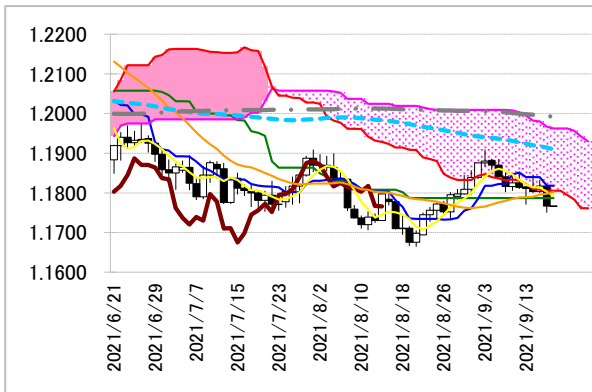


<ドル円=雲の上限を抵抗に戻り売りスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、一目・雲の下で引けていることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯している。抱き線で反発しているものの、転換線を下回って引けていることで、反落の可能性が示唆されている。

本日は、雲の上限を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 2	110.45(9/8 高値)
レジスタンス 1	110.19(日足一目均衡表・雲の上限)
前日終値	109.73
サポート 1	109.11(9/15 安値)
サポート 2	108.72(8/4 安値)

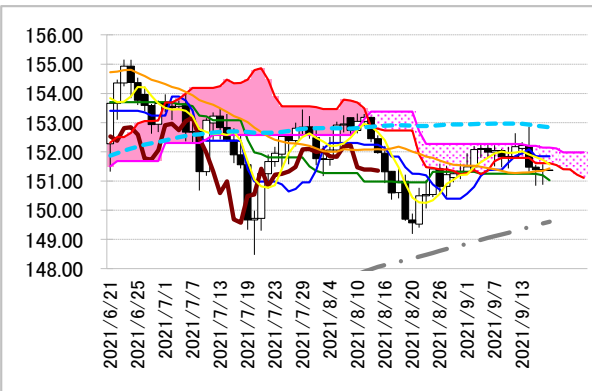


<ユーロドル=転換線を抵抗に戻り売りスタンス>

陰線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の下で引けているものの、買いシグナルが優勢な展開となっている。しかし、抱き線で反落し、転換線を下回って引けていることで続落の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	1.1818(日足一目均衡表・転換線)
前日終値	1.1767
サポート 1	1.1664(8/20 安値)

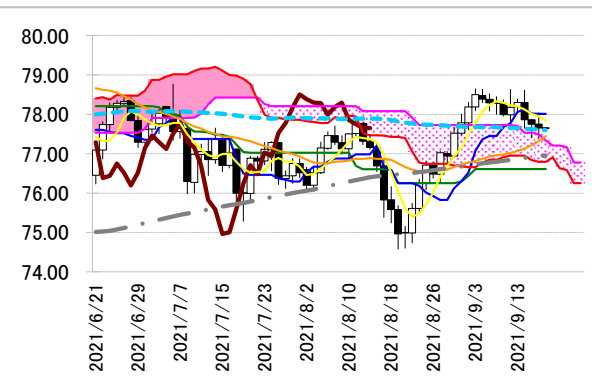


<ポンド円=転換線を抵抗に戻り売りスタンス>

小陽線引け。一目・転換線は基準線を上回っているものの、遅行スパンは実線を下回り、一目・雲の下で引けていることから、売りシグナルが優勢な展開となっている。孕み線で反発しているものの、転換線を下回って引けていることで反落の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	151.84(日足一目均衡表・転換線)
前日終値	151.39
サポート 1	150.83(9/15 安値)



<NZドル円=転換線を抵抗に戻り売りスタンス>

陰線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることから、三役好転の強い買いシグナルが点灯している。しかし、3 手連続陰線で下落して転換線を下回って引けていることから続落の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	78.02(日足一目均衡表・転換線)
前日終値	77.65
サポート 1	76.61(日足一目均衡表・基準線)

